

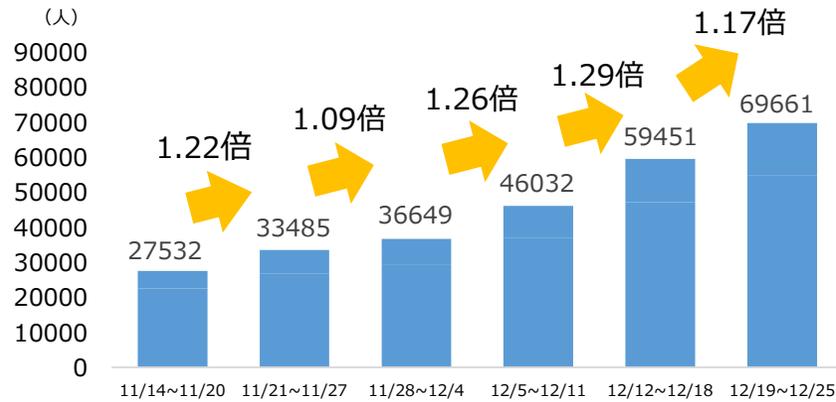
## 【令和4年5月18日第76回対策本部会議決定事項（「大阪モデルの見直しについて」）】

◆ ステージ移行については、指標の目安の到達状況を踏まえつつ、感染状況や医療提供体制の状況、感染拡大の契機も十分に考慮し、専門家の意見を聴取したうえで、対策本部会議で決定する。

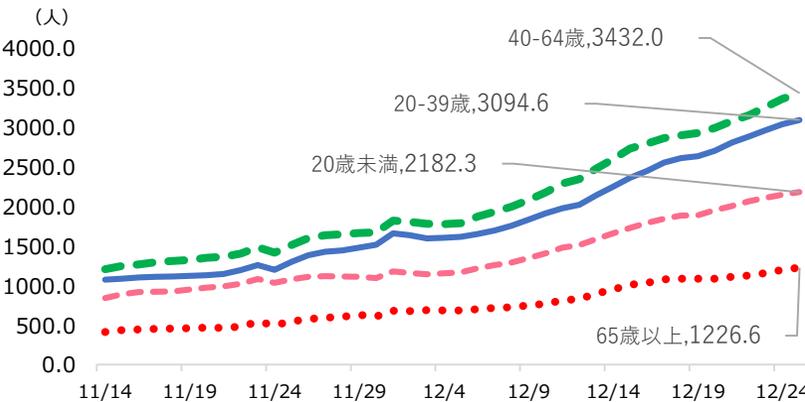
### 【大阪モデルの状況】

	警戒の目安	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25
1. 直近 1 週間の人口10万人あたり新規陽性者数	明らかな増加傾向	679	695	716	734	755	776	790
2. 病床使用率	50%以上	48.4%	48.1%	49.1%	49.3%	50.1%	52.0%	53.7%
3. 重症病床使用率	40%以上	7.7%	8.6%	8.3%	8.9%	8.7%	9.7%	9.5%
信号	1 かつ 2 または 3 の 目安に達した場合 赤							

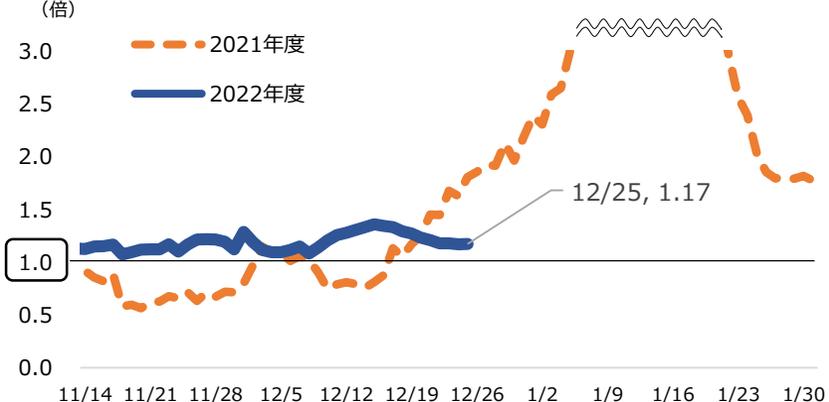
【7日間毎の新規陽性者数】



【年代別新規陽性者数 7日間移動平均】



【新規陽性者数移動平均 前週増加比】



○7日間毎の新規陽性者数は増加傾向が続き、直近は1万人程度で推移。感染拡大の兆候を示す20・30代新規陽性者数も増加が続いている。今後、冬休みや年末年始など、感染機会が増加し、冬の到来に伴い換気がしにくい環境になること等を背景に、当面、拡大傾向が続く可能性がある（令和2年、3年は、年末年始に感染が急拡大）。

⇒新規陽性者数が明らかな増加傾向にあること、また、23日に病床使用率の目安に到達したことから、**「警戒（黄信号）」から「非常事態（赤信号）」に移行する。**（適用日：12月26日）